

2020年11月6日

各 位

会 社 名 株式会社ブロードバンドタワー  
 代 表 者 名 代表取締役 会長兼社長 CEO 藤原 洋  
 (コード番号 3776)  
 問 合 せ 先 常務取締役 法務・経理統括 中川 美恵子  
 (TEL. 03 - 5202- 4800 代)

### 2020年12月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、本年5月13日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2020年12月期 通期業績予想数値の修正

##### (1)2020年12月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,590	△130	△95	△1.59
今回修正予想 (B)	9,800	230	65	1.09
増減額 (B-A)	210	360	160	
増減率	2.2%	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	8,596	△566	△927	△16.61

##### (2) 2020年12月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年1月1日～2020年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	16,250	△125	△170	△115	△1.93
今回修正予想 (B)	16,100	150	140	30	0.50
増減額 (B-A)	△150	275	310	145	
増減率	△0.9%	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	14,660	△303	△352	△912	△16.34

## 2. 業績予想修正の理由

### (個別業績予想)

売上高について、上期（2020年1月～6月）は主にデータ・ソリューションの売り上げが順調に推移いたしました。下期（2020年7月～12月）はデータ・ソリューションの売り上げに多少の減速感があるものの、新データセンターの売り上げ増加等により前回発表予想の売上高を上回る見込みです。

利益面について、上期はデータセンターにおける売上原価の低減、旅費交通費をはじめとする販売費及び一般管理費が抑制されたことにより想定を上回る経常利益、四半期純利益となりました。

下期は売り上げ増加に伴う利益の増加、旅費交通費等の販売費及び一般管理費の抑制を見込むこと等により、前回発表予想の経常利益を上回る見込みです。当期純利益につきましては、特別損失計上の可能性を反映しておりますが、経常利益における増益により前回発表予想を上回る見込みです。

### (連結業績予想)

連結業績予想につきましては、個別業績予想の修正に加え、連結子会社において、コロナウイルス感染症の影響等により、予定していた一部の案件が中止・延期等となったことによる売上減少、利益減少を見込んでおります。

売上高については前回発表予想を多少下回る見込みですが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

なお、通期連結業績予想の営業利益、経常利益等の利益額が第3四半期累計期間（2020年1月～9月）の利益額に比べ減少するのは、第3四半期（2020年7月～9月）に比べて、第4四半期（2020年10月～12月）にデータセンターの運用受託業務における利益の減少、旅費交通費等の費用増加を見込んでいるためであります。

(注) 上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上